

## ■ 機 関 紹 介 ■

### 1. はじめに

当センターが本拠を構える岐阜県多治見市周辺は、日本一暑い地域として一躍脚光を浴び、古くから志野、織部、黄瀬戸などの焼物の生産地として栄え、美濃焼ブランドとして有名である。

また、全国のモザイクタイルの約80%を生産している地域でもある。

当センターの設立の契機は、地域の職業病（じん肺、鉛中毒等）対策ということから出発しており、作業環境測定と健康診断を通して、地域住民の健康を守るとの理念のもとに設立されている。

### 2. 沿 革

- 昭和40年 労働省委託中小企業巡回特殊健康診断実施機関として登録
- 昭和43年 社団法人岐阜県産業衛生センターを設立
- 昭和45年 医師法第7条第1項により岐阜県知事より診療所開設許可
- 昭和51年 作業環境測定機関として登録
- 昭和53年 社団法人岐阜県産業保健センターに名称を変更
- 昭和57年 財団法人に組織を変更
- 平成18年 ISO9001認証取得
- 平成19年 プライバシーマーク取得
- 平成25年 一般財団法人に組織を変更し現在に至る



一般財団法人  
岐阜県産業保健センター

### 3. 業 務 内 容

- 作業環境測定（鉱物性粉じん、有機溶剤、金属類、特定化学物質、騒音）およびその結果に基づく改善指導
- 局所排気装置風速測定
- 一般健康診断
- 特殊健康診断

- 行政指導による健康診断

- 人間ドック

- 住民検診

- 健診後のフォローアップ

（保健・栄養指導、メンタルヘルスケア健康相談等）

- 各種講習会、研修会の開催

- 各種講習会、研修会への講師派遣

### 4. 作業環境測定の実施状況

登録作業環境測定士は、5名在籍しているが実質4名で活動している。また、来期は1名採用予定である。

平成25年3月末現在において、測定実施事業場数は約380社あり、その割合は鉱物性粉じん51%、有機溶剤28%、金属類4%、特定化学物質11%、騒音6%の割合である。

他の測定機関と比較し、圧倒的に粉じんの割合が多いのもこの地域の特色と言える。

### 5. 展 望

人々の安全と健康を確保することは、最も重要な課題の一つである。

職場の危険因子を事前に排除し、安全で快適な職場環境を形成する為には、言うまでもなく作業環境測定は不可欠である。

今後も顧客の信頼と満足を得られる事業活動を展開し、地域、職域の健康づくりのお手伝いに努めていきたい次第である。

<http://www.gihf.jp>